

ゆし! のひろげ



宮古島市教育委員会
広報誌

第15号

2014/12/1発行

個性豊かな文化をはぐくみ、一人ひとりが輝く島

特集 宮古島市夢実現事業紹介

第9回宮古島市民総合文化祭・第10回生涯学習フェスティバル



福嶺小学校



CONTENTS

● Topics

- ・沖縄県広告美術コンクール
- ・体育の日関連イベント
Do体カづくりーあなたの体カいくつですか？ー

● わだいの広場

- ・平良図書館企画展示「レターツリー」



連載1

パニパニ☆スクール

● 福嶺小学校

「全校生徒でちよま紙作りに挑戦！」



連載2

文化財を巡る

住屋御嶽 ～継子いじめの伝承～

特集

宮古島市夢実現事業

「夢」の実現を目指して

あなたの夢を叶える近道に…

事業名 宮古島市夢実現助成事業

事業目的 宮古島市児童生徒の人材育成及び教育指導者等の資質の向上を図る。

事業内容 「宮古島市教育の日」に表彰された模範児童生徒・教育功労者を対象に、1人あたり30万円を限度に助成金を交付し、自ら「夢実現」のために、視察研修の計画を立て、それを実施する。
(助成事業の対象者が児童生徒の場合、保護者1名を助成事業の対象とする。)

交付決定までの流れ

- 1 教育委員会より各小・中学校、高校へ推薦依頼 (※1)
- 2 各小・中学校、高校にて推薦する児童生徒を決定し、推薦調書を提出
- 3 「宮古島市 教育の日」表彰審査委員会にて表彰者を選考・決定
- 4 「宮古島市 教育の日」において、模範児童生徒として表彰 (※2)
※翌年度の夢実現助成金交付対象者として内定
- 5 交付対象者は視察・研修計画書を作成し、助成金の交付を申請(※3)
- 6 夢実現助成事業審査委員会にて、視察・研修計画書を審査・決定
- 7 対象者へ助成金交付(限度額30万円)

(※1) 推薦依頼は毎年10月頃になります。

(※2) 宮古島市教育の日は毎年2月頃に開催されます。

(※3) 視察・研修計画書の作成方法、また助成金交付申請の仕方等は事業担当課へご相談ください。

【お問合せ】 教育委員会 教育総務課 管理係 77-4942 まで

これまでの実績

平成25年度までに、10名の方が夢実現助成事業を活用し、国内外で研修・視察を行ってきました。小・中学生においては、アメリカで憧れのメジャーリーグ観戦をしたり、東京都内の有名大学で実際に教授から講義を受けるなど、宮古島では出来ない体験を通して将来への夢を大きくふくらませていきます。

また、高校生においては進学や将来の夢がより現実的なものとなり、進学を希望する大学のオープンキャンパスに参加するなど、具体的な目標へ向けてこの事業を活用しています。

当事業の、特に有効な活用例として、目標とする大学を目指し、島外の専門の予備校へ通い見事合格し「夢の実現」を果たした生徒もおります。

宮古島の事業をとおして、あなたの夢を叶えませんか？

平成24、25年度実績

氏名	所属名(当時)	内容
狩俣 魁士君(保護者1名)	砂川小学校	アメリカ シアトルへ大リーグ観戦
渡久山 史佳さん(保護者1名)	北中学校	看護大学の視察
根間 優美さん(保護者1名)	宮古高等学校	剣道の道に進むため、武道館にて日本剣道選手権観戦
前里 和洋さん	宮古総合実業高等学校教諭	教師としての資質向上のため、大学教授より指導を受け、防災教育のため東北震災被災地の宮城県訪問や、技術向上のための会社訪問
上地 力さん	市学校支援地域本部委員	障害者に対する水泳指導法研修や水泳施設の視察
伊志嶺 真理菜さん(保護者1名)	佐良浜小学校	視野拡大のため、大学講義受講・大学・博物館・美術館見学
伊志嶺 玄隆君(保護者1名)	北小学校	視野拡大のため、大学講義受講・大学・博物館・美術館見学、また、父が僧侶であり寺院視察
花城 怜音君(保護者1名)	鏡原小学校	実家の家業を継ぐために、仕入れの体験、サービス業の接客を勉強 (中古車オークション会場・レンタカー会社)
根間 すみれさん	宮古高等学校	県立芸術大学進学のため、那覇造形美術学院の各講習へ参加し、デッサン等を学び、また、同じ高校生の作品を見て学んだ
川上 勲さん	市総合博物館 子供博物館 講師	郷土の植物自然の調査研究 (宮古島・多良間島調査、日本植物生態学会参加)



寺院を視察する伊志嶺君



中古車オークション会場での花城君



本拠地シアトルでシアトルマリナーズの試合を観戦！



根間さんの数々のデッサン

第9回宮古島市民総合文化祭

市民文化の向上を図り、あわせて心豊かな文化都市宮古島の創造の場とすることを目的に「創造する市民の文化～美しい自然・育てあう街～」をテーマに掲げ、第9回宮古島市民総合文化祭(児童・生徒の部)の作品展示会が10月25日(土)、26日(日)の2日間にわたって開催されました。

書道、美術、文芸、自由研究・工作4部門に合計3,510点の応募があり、子供達の力作やアイデア溢れる作品に来場された皆さんはとても感心している様子でした。

美術の部



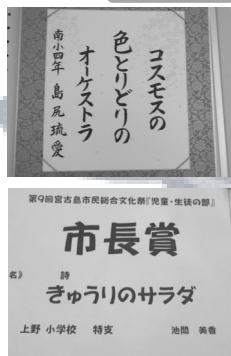
自由研究・工作の部



書道の部



文芸の部



会場内の様子



応募作品数3510点

書道	515点
美術	306点
俳句	1298点
短歌	561点
作文	105点
詩	174点
工作	551点
来場者数	1043名

昔遊び：博物館



社会教育功労者表彰



舞台発表：フラサークル



舞台発表：新風太鼓



公民館展示



キッズコーナー：男塾

「学び育てる 文化のまち みゃーく」をテーマに、11月8日(土)、9日(日)に第10回宮古島市生涯学習フェスティバルが開催されました。

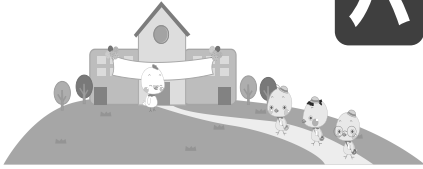
今回は1日目に社会教育団体及び公民館団体の活動展示、2日目には舞台発表や様々な体験が出来る各コーナーが集約され行われました。

会場には、参加者を含め約500名が来場し、ステージパフォーマンスやセグウェイ体験試乗などに多くの親子連れが楽しんでいる様子が見られました。

また、今年の社会教育功労者表彰式では、誰もが手軽に楽しめる紙ヒコーキをとおして親子のコミュニケーションを深め創意工夫し、考える力を育てることを目的に活動している「NPO宮古活性化委員会」が表彰されました。

第10回生涯学習フェスティバル

パニパニ☆スクール



市内小中学校で児童・生徒が元気に取り組んでいる様々なユニークな活動や取組を紹介するコーナーです。今回は福嶺小学校です。

福嶺小学校 手作りの苧麻紙で卒業証書をつくろう！ 全校生徒で苧麻紙すきに挑戦

福嶺小学校では、全校生徒で宮古上布の原料となる苧麻を使って、苧麻紙作りに挑戦しました。

これは、苧麻を材料にすることで郷土文化を学び、苧麻を育てること、苧麻紙を作ることなどの過程の中で、ひとりひとりが体験をとおして感じることを大事にしてもらいたい。また、「自分の手作りの紙の卒業証書もらうことは、子ども達にも貴重で素晴らしい記念にもなる。」と考える池村康男校長のもと、琉球大学教育学部の仲間伸恵さんを講師に招き実施されました。

子ども達は、講師の仲間さんから紙すきについて説明を受け、そのあと学年ごとに分かれて紙すきに挑戦しました。

すき枠を上下左右にゆすりながら繊維をこしていく作業に子ども達は真剣な表情で取り組んでいました。



まずは先生のお手本をしっかりと見て、順序を覚えていきます。



今度は学年ごとに分かれて自分で挑戦です。うまくできるかな～？



この日のために校内研修で紙すきを体験した先生のアドバイスも受けながらユラユラ…



すいた紙を乾燥用の板に移します。



破れないように慎重に…



すいた紙を乾かすため天日干し。



上手く出来たぞ



完成しました～♪♪



中庭に植えられた苧麻は順調に成長中。
この取り組みは今後も続いていくそうです。

すみや ままこ
住屋御嶽 「継子いじめの伝承」

宮古島市役所平良庁舎の西側に、住屋御嶽があります。

学問の神様として崇められる里の御嶽です。

この御嶽の由来には、継子いじめの伝承が残されているので、ご紹介します。

むかし、根間というところに七才の男の子がいました。母親が早くに亡くなったので、継母が育てていましたが、この継母がとても心根の悪い人で、この子がいなくなれば良いといつも思っていました。

ある日のこと、赤豆を煮ていると、男の子がそれを欲しがるので、継母は「ビュウガッサ(クワズイモ)の葉で包んであげるから、住屋のアブ(洞窟)のそばに生えているのを取っておいで。」と言いました。

男の子は喜んで取りに行きますが、足を滑らせてアブに落ちてしまいます。運良く、途中に生えていた葛かずらに引っかけたり、「助けて、助けて。」と七日七晩泣き通しました。その泣き声は父親にも聞こえていましたが、なんとこの父親も大変心根の悪い人で、男の子の泣き声がうるさいと、葛を切ってしまい、男の子は奈落ならくの底へ落ちてしまいました。

そのアブの底は、「根入りやあろうの国」とい

う、死んだ人がいく国でした。そこには根入りやの神様がいて、まだ小さな子どもがなぜこの国に来たのかと尋ねると、男の子はこれまでの事情を話しました。すると神様は運試しをしようと考え、「向こうにいる赤牛を撫でておいで。お前が心根の良い子どもであれば懐なつくだろうし、お前が心根の悪い子どもであればその角で刺されることだろう。」と言いました。

男の子がおそれるおそれる赤牛に近づくと、懐いた様子で男の子をペロペロと舐めました。

これを見た神様は、男の子が心根の良い子であることを知り、男の子を地上の世界に帰してあげることになりました。

元の世界に戻った男の子は、住屋山へ行き、人々から「根入りや下りあろう踏まめすむ真主」と呼ばれる神様になったということです。

また、この言い伝えから、この神様は父の行いをとても悲しみ、全ての男を呪うようになったので、男の人が参拝してはならないといわれています。そのため、祭祀のお供え物は男子には与えないといわれています。



第7回 沖縄県立芸術大学
移動大学 in 伊良部

日時:12月23日(火)・24日(水)
場所:佐良浜小学校・伊良部公民館

14講座無料開催!

空手、琉球舞踊、声楽、器楽、三線、沖縄文化、沖縄の笛、版画、彫刻、七輪陶芸、縄遊び、紅型、粘土アニメ、ピアノ

【講座お申し込みについて】

講座を受講するには、事前にFAXまたはハガキでの申し込みが必要です。受付は先着順とさせていただきます。

申込先:市教育委員会 申込期間:12月5日(金)まで。詳細についてのパンフレットは市教育委員会(城辺庁舎内)、平良庁舎総合案内カウンターにて配布中。

舞台公演☆入場無料

12/23 空手道演武(16:15~) 場所:佐良浜小学校
洋楽コンサート~(16:30~) 場所:佐良浜小学校
12/24 琉球芸能公演(18:30~) 場所:伊良部公民館

【お問合せ】沖縄県立芸術大学 附属研究所 TEL098-882-5040
市教育委員会(学校教育課) TEL77-4944 FAX77-4957

TOPICS

「教育の島、宮古！」(オール宮古で教育推進)をテーマに開催 第26回沖縄県広告美術コンクール表彰式



去った11月8日、市内ホテルにおいて、第26回沖縄県広告美術コンクールが開催されました。

本コンクールは沖縄県広告美術協同組合の主催により、「技術の向上意欲を高め、業界における技術推進の向上」と「地域社会の活性化に寄与し、業界に対する社会的評価の高揚」を目的に毎年開催され、今年で26回になります。



今年度は、宮古地区市町村教育委員協議会からのテーマ提案により宮古開催になりました。テーマは「教育の島、宮古！」(オール宮古で教育推進)です。教育熱の高い我ら地域を誇りとし、社会変化に伴う様々な教育課題を決して学校任せにすることなく、家庭・地域すべての関係者が「オール宮古」の意識を持って教育活動の実現を目指すことを趣旨とするものです。

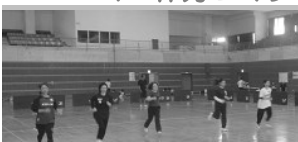
県広告美術協同組合の会員の皆様により、すばらしい作品が集まり、第47回県へき地教育研究大会や宮古産業まつりの会場で披露されました。



「教育の島、宮古！」への熱い思いが描かれた作品は、これから各学校及び公共施設に展示される予定です。

宮古地域子ども達の教育のため、学校・家庭・地域の一層の連携、協働の旗印となることと期待しています。

「Do体力づくり-あなたの体力いくつですか?」平成26年度宮古島市体育の日関連イベント



市民スポーツ課では、10月13日(月)の体育の日に「体育の日を通じて市民の健康保持増進や体力の向上を図ること」を目的に「Do体力づくり-あなたの体力いくつですか?」を開催しました。



同イベントでは、ラジオ体操講習会が台風19号の影響で講師が来島できず中止となりましたが、時間を繰り上げて行った体力テストでは、子どもから大人まで幅広い年齢層の市民が参加して心地よい汗を流しました。

平成26年度後期(第14期)研究教員入所式

10月1日(水)に、平成26年度後期(第14期)研究教員入所式が行われました。

研究教員は、自分の授業や子ども達の課題をもとに、自らのテーマを決めて研究を行い、その研究を通して教員としての指導力及び人間力を高めていくこと等を目的とし、市内の小中学校教諭から2人を選任し、前期及び後期にわたり研究を行っていきます。



第14期後期研究教員 大庭優子 教諭

「語彙力を高める学習指導の工夫」を研究主題とし、国語の授業をとおして、子ども達が主体的に楽しく学べるような学習指導法を研究していきたいと思えます。半年間で様々なことを学び、子ども達や学校現場に還元出来るようにがんばります。



第14期後期研究教員 砂川恵 教諭

研究主題を「道徳的価値の自覚を深める授業展開の工夫」とし、協働的な学習をベースに、道徳的価値の深まりについて焦点をあてて研究を進めていきたいと考えています。半年間をとおして、理論研究及び授業研究を重ね、生徒のより良い道徳的価値の育成に繋がられるよう研究課題に取り組んでいきたいと思えます。

地域の文化活動について知る・考える「郷土の歴史と文化」講座 平良図書館北分館



平良図書館北分館では10月から11月にかけて、平成26年度「郷土の歴史と文化」講座を開きました。今年度は装いも新たに民謡や地域の文化活動などについて知る・考える講座を設けました。

今回の講座は全6回。実際に発掘された出土物を手にしたり、生の民謡演奏を聴き、歌詞の意味を知り、民謡の世界を手作り紙芝居で楽しんだり、受講者が肌で郷土を感じる講座となりました。

ライブラリー・ライブ ケナン・セリック氏を講師に



10月18日には「ライブラリー・ライブ」第2弾として、フランス人で宮古の方言を研究する京都大学院生のケナン・セリックさんを講師に迎え「パリジャン、畑(ぱり)へ行く」と題してライブトークも行いました。

セリックさんは自らの日本語や方言習得までの道のりや、下地の皆愛方言で民話「酒田川の由来」を語り、会場に詰めかけた皆さんも熱心に聞き入っていました。



平良図書館企画展示「レターツリー」 色々な思い・想い・オモイを葉っぱに託して・・・

日頃、口に出せない思いや伝えたいことなどを、葉仕様のメッセージカードに託し、一本の木にして展示しようという試みを「レターツリー」と名付け、平良図書館内で実施しました。

皆様のさまざまな“オ・モ・イ”が結実した一本の木は、友だちへの気持ち、亡くなった両親への思慕など、愛情という連鎖を繋ぐかのように次第に大きくなり、すべての来館者と共有できました。

皆さまのよりどころとして、図書館利用の新たな1ページが拓くのを感じました。

初の試みでしたが、好評を頂き安堵いたしております。ご協力ありがとうございました。



平成27年 成人式のお知らせ



晴れて成人の仲間入りをする若者たちの輝かしい出発の角出を祝福し激励することを趣旨とし、下記のとおり「平成27年成人式」を開催します。

対象：平成6年(1994年)4月2日から

平成7年(1995年)4月1日に生まれた方。

○就学や就職等で市以外に居住されている本市出身の方。

○宮古島市に住民登録されている方。

※ご案内の通知はいたしません。

日時：平成27年1月5日(月) 開場13:30 式典14:00

会場：会場は地区別となります(右表参照)

地区名	会場	問合せ先
平良地区	マティダ市民劇場	生涯学習振興課 77-4946
城辺地区	城辺公民館(改善センター)	城辺支所 77-4905
下地地区	下地農村環境改善センター	下地支所 76-6001
上野地区	上野公民館(改善センター)	上野支所 76-6821
伊良部地区	伊良部公民館	伊良部分室 78-6254

平成26年度教育委員会の開催状況

第6回教育委員会(8月26日)、第5回臨時会(10月9日)、第7回定例会(10月28日)が開催されました。

第6回定例会では、学校給食共同調理場の現状、平成27年4月1日施行の地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律等の概要説明がありました。

第7回定例会では、市立学校給食共同調理場管理規則の一部を改正する規則、平成25年度教育事務事業点検評価報告書について審議され、原案どおり可決となりました。

また8月に開催された学校区編成(案)説明会での意見交換の概要が説明されました。

第5回臨時会では、伊良部地区小中一貫校の建設予定地としていたカントリーパークについての説明があり、市建設部、沖縄県担当部局との協議の結果、同予定地での建設の見通しが立たず、今後の調整にも時間を要するとの見解から、新たな候補地も視野に入れながら議論を進めていくことになりました。

12月・1月の行事予定

○第9回宮古島市民総合文化祭表彰式

12月6日(土)/市中央公民館大ホール

○第10回アジアファイバーアート展

in沖縄宮古島

12月11日(木)～24(水)/市総合博物館

○平成27年宮古島市成人式

1月5日(月)/マティダ市民劇場

○子ども劇団オリジナル第2回公演

1月25日(日)/マティダ市民劇場

市総合体育館・陸上競技場利用スケジュール

市総合体育館

H26.11.20現在

12/6(土)・7(日)	冬季小学生バレーボール大会
12/13(土)	第37回団体戦バドミントン大会
12/14(日)	第32回池村杯卓球大会
12/21(日)	共和産業旗壮年バレー大会
12/26(金)～28(日)	りゅうぎんカップ沖縄県小学生バレー大会
1/4(日)	第6回新春レディースバドミントン大会
1/10(土)	中体連春季大会卓球競技
1/11(日)	第38回ライカム杯混合ダブルスバド大会
1/17(土)・18(日)	中体連春季大会バスケットボール競技
1/25(日)	第98回総合卓球大会

陸上競技場

12/14(日)	全宮古駅伝大会/全宮古女子駅伝大会
12/21(日)	全宮古職域駅伝大会
1/10(土)・11(日)	Jrサッカー(U-11)8人制大会
1/17(土)・18(日)	中体連春季大会サッカー競技
1/24(土)	第33回全宮古小学校駅伝大会

施設使用の詳細は、市民スポーツ課までお問い合わせ下さい
市民スポーツ課 ☎73-4469 (月曜休み)

子育てや学校生活で悩んでいませんか？

教育研究所では、学校や家庭で悩みがある児童・生徒、その保護者、または学校職員や教育関係者の相談・支援をいたします。

教育相談室 ☎77-4955

※相談等で話したことが、外部にもれることはありません。

【受付】月～金曜日(祝祭日除く)午前8時30分～午後4時30分

【所在地】下地字上地472-39 下地庁舎内

※来所相談・訪問相談も可能です。(要連絡)